



消防報

深川地区消防組合
深川消防署
沼田支署予防担当
TEL 35-2050

ガソリン携行缶は適切な取り扱いを!!

ガソリンを含む各種燃料は私たちの生活に深く関わっていますが、その取扱いを誤ると火災の原因となったり、被害の拡大を招いたりすることがあります。

特にガソリンは引火点がマイナス40度以下と火災発生の危険性が極めて高い物質です。

保管の際はガソリン用として性能試験に適合した容器を使用してください。

また、使用に当たっては引火事故防止のため下記についてご留意ください。

- ① 保管時は高温や直射日光の当たる場所を避ける。
- ② 給油時はガソリンの噴出を防止するため、先に圧力調整ネジを緩め缶内の圧力を抜いておく。
- ③ 発電機等に給油する際はエンジンを止めておく。
- ④ 火気のあるところでは絶対に使わない。
- ⑤ 灯油とガソリンでは性質が大きく異なるため、灯油用ポリ容器の使用は大変危険ですので絶対に使用しないでください。
- ⑥ セルフ式ガソリンスタンドで利用者が自らガソリンを容器に入れることは禁止されています。
- ⑦ ガソリンを乗用車（ミニバン、ステーションワゴン、ライトバンを含む）で運搬する場合、容器1個当たりの容量は20リットル以下となっています。
また、貯蔵できる数量は40リットル未満となっています。

平成26年度沼田消防演習の開催について

平成26年7月10日（木）13時30分から役場庁舎前にて沼田消防演習が開催されます。

役場庁舎前では指揮者の号令により隊員が機敏に動く「規律訓練」や消防ポンプ車や可搬ポンプを使用し
ての「ポンプ操法訓練」、観光情報プラザ前では火災を想定した「模擬火災訓練」や「一斉放水」が行われます。

さらに街の中心部を職団員や消防車が行進する「分列行進」等、見どころ多数です。

日頃の訓練の成果をぜひご覧下さい。



規律訓練



一斉放水

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

『後にしよう その油断が 火事になる』

